

令和５年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規継続	路線名		場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
拳ノ川小学校	1	交通	継続	町道	西の路線	拳ノ川	・町道西の路線については、住宅が町道のすぐそばまでせり出してきており、道路幅員もほとんどが4m幅員の狭い道路で、児童の通学に危険である。 ・特に看板設置箇所はカーブが多く見通しが悪うえに、車の通行も多く、児童の通学に危険な箇所である。	町建設課 町地域住民課	町道西の路線の道路改良工事については、令和10年代前半に完了予定で実施中。（補助の割当や予算、用地取得や地元協議により変更の可能性あり） （拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を順次実施します。） 令和５年度に交通安全啓発看板を設置済みです。
	2	交通	継続	町道	西の路線	拳ノ川	・道幅が狭いうえに、雨が降ると土砂が崩れ落ちていることがあって危険である。No.1については、コーンを置いてくれているがそれ止まりで、補強されてはいため、児童の通学に危険である。できれば、通学路類は飛び出し注意等の標識を立てていただきたい。	町建設課 町地域住民課	町道西の路線の道路改良工事については、令和10年代前半に完了予定で実施中。（補助の割当や予算、用地取得や地元協議により変更の可能性あり） （拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を順次実施します。） 令和５年度に交通安全啓発看板を設置済みです。
	3	交通	継続	町道	荷稲拳ノ川線	拳ノ川	・町道荷稲拳ノ川線は、途中ゆるやかなカーブがあるもののほとんどが見晴らしの良い直線道路である。近年の改良工事により路面が整備されて走りやすくなったことにより、スピードを出して走行する車も多く、児童の通学に非常に危険な箇所である。 ・特に看板設置箇所は、電柱及びブロック塀等により道路幅員が減少する箇所であるため児童通学に危険である。 できれば、通学路とわかる標識を立てていただきたい。	町建設課 町地域住民課	町道荷稲拳ノ川線の道路改良工事については、令和6年度完了予定で実施中。（補助の割当や予算、用地取得や地元協議により変更の可能性あり） （拡幅、グリーン帯の設置を順次実施します。） 令和５年度に交通安全啓発看板を設置済みです。
	4	交通	新規	町道	荷稲拳ノ川線	拳ノ川	・集落活動センター付近の大カーブにより前方の交差点が見えない。 ・拳ノ川IC及び医心橋から交差点（四差路）に流入する車が多く存在する。 ・付近には、民家や、拳ノ川住宅、支援センターこぶし、拳ノ川診療所、拳ノ川駐在所、集落活動センターなどの施設等が存在し、施設出入りする車の通行量がとても多く、児童の通学に非常に危険な場所である。 できれば、通学路とわかる標識を立てていただきたい。	町建設課 町地域住民課	当該箇所は道路改良済みの区間であり、道路改良は困難です。 令和５年度に交通安全啓発看板を設置済みです。
	5	交通	新規	町道	荷稲拳ノ川線	拳ノ川	・土砂崩れの発生によりブルーシートを張って安全を確保してくれているのだが、その両サイドの塀に割れ目が入り、前にせり出してきている。このままいくと土砂崩れが起きかねないため、通学路で児童が登下校していることもあり、早期の対応をお願いしたい。	町建設課	「土砂崩れの発生によりブルーシートを張って」いるのではなく、擁壁ずれが広く危険と判断したため、一部擁壁を撤去しブルーシートで保護しております。今後の対策といたしましては、法面対策工事を行う予定ですが、事業費が多額となるため、補助事業をとる必要があり、県と協議中です。早急な対応とならないため、児童には川側を歩くよう再度お願いいたします。
佐賀小学校	6	交通	継続	町道	馬地中角線	坂折から馬地の道	・山側にいくつか亀裂がある。 ※令和4年度黒潮町通学路安全対策連絡協議会において、当路線については令和6年度より道路改良事業着手予定と聞いているが、現状を報告する。	町建設課	町道馬地中角線の馬地側ガードレールについては、令和５年度で設置予定。調査票にある箇所については、令和6年度から事業計画協議を行い、令和7年度測量設計委託、令和8年度から工事の予定で計画しております。（補助の割当や予算、用地取得や地元協議により変更の可能性あり）
	7	交通	継続	国道	56号	白石団地から国道56号線に入る歩道～ローソンがある辺りまでの歩道	・団地側（田畑側）にはガードレールがあるが、車道側にはガードレールがない。本校児童はこの道を歩いて通学しているが、交通量も多く登下校の安全に不安がある。	国土交通省	現地調査等を実施し、歩車道境界に車両用防護柵が設置可能か検討します。
	8	交通	新規	町道	ホソ田中角	くろしお鉄道土佐佐賀駅より東側	国道から町道ホソ田中角線に入ってくる車が、スピードを減速しないまま駅前のカーブを曲がってくるため、通学時に大変危険である。 ①減速表示→②通学路標識→③横断歩道の順となっており、①の減速表示が薄くなっている。また、通学路標識がカーブのところにあったため分かりにくい。	町地域住民課	令和6年度、減速表示と通学路標識の移設を検討します。
	9	交通	継続	県道	中土佐佐賀線	町道中道線との合流場所	・横断歩道の白線が薄くなっている箇所がある。	町地域住民課	幅多土木より公安委員会へ要請済みです。
	10	交通	継続	町道	佐賀中学校線		・歩道の白線とグリーンベルトが薄くなっている箇所がある。	町建設課	・自動車に対する注意喚起対策として、令和6年度カラー舗装とグリーンラインの引き直しを行います。

令和５年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名		場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
上川口小学校	11	交通	新規	町道	為の川線	上川口小学校前	・雨の際、道が浸水して児童が登校できない状況にある。また、大雨の際は、車の通行もままならない状態にもなる。（道路の側溝が詰まって、水が流れない状況である。）	町まちづくり課	維持管理において対応します。
	12	交通	継続	町道	有井川線	有井川 藤の花から北方向の路線	・全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	黒潮町が用地買収を行い、拡幅工事は高規格道路建設における工事用道路として国土交通省が道路改良工事中です。
南郷小学校	13	交通	継続	国道	56号線	浮鞭郵便局前 横断歩道	・児童横断の注意喚起するため、横断歩道の塗り替えを要望する。	中村警察署	塗り替え実施済みです。
	14	交通	新規	町道	福田線	学校正門前	・学校正門前の路面の舗装が、かなりひび割れて崩れそうになっている。大型の車が通ることもあり、いつ崩れてもおかしくないような状況である。児童が登下校に使う道なので、大変危険な状況である。	町まちづくり課	現地調査を行い、早急に対応が必要な箇所については対応します。
	15	交通	継続	国道	56号	弘野前横断歩道	・押しボタン式信号が登下校時に定周期信号になり信号機も大きくなったが、依然青信号になっても注意は必要。スピードを出している車が急ブレーキを踏んでいることが度々ある。予告の信号はあるものの、それでも減速には至っていない。 ・児童横断の注意喚起するため、横断歩道の塗り替えを要望する。	中村警察署	県警本部交通規制課に上申しています。
	16	交通	新規	赤道	部落道	弘野前横断歩道から南東に約20m	国道56号の横断歩道を渡り終えて町道鞭線までの赤道は、長さ30m高さ2m程の勾配の坂道であるが、近年路面のコンクリート舗装がひび割れて凹凸が目立つようになり、児童が預いて転倒する可能性が出ている。 この道路のひび割れ部分は、町道鞭線に直結しており、その町道鞭線は国道からスピードを落とさずに進入してくる車も多いため、路面の凹凸はすぐにでも解消されなければ危険であると考え る。 また、この道路の北側に設置されている道路側溝については、その流末が整備されていないため、天候が回復しても水たまりが残るような状態である。不衛生であるとともに、児童が通学時に滑って転倒する危険性もあるので、早急に解消すべき案件と考える。	町教育委員会	地区道路であるため、地区と修繕協議を行います。
	17	交通	継続	町道	小川田村線	小川加持川付近	・見通しが良いためスピードを出す車が多い。児童通学路の看板を要望。	町教育委員会	こどもサポートセンター及びスクールガードリーダーによる登下校時の巡回を強化し、安全確保につとめます。
	18	交通	継続	町道	湊川線	奥湊川 ふれあいセンターから北方向の路線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。また、一部落石箇所がある。	町まちづくり課	引き続き道路改良事業を進めております。（拡幅、グリーン帯の設置及び一部落石対策を順次実施します。）
	34	防犯	継続	町道	小川田村線	国道から150m付近	・土砂災害の危険及び河川氾濫地域により、道路の冠水が心配される。 ・堤もないため、歩道との区別を明確にするポール等の設置を要望する。 ・人通りが少なく暗いため、防犯カメラの設置を要望する。	町教育委員会	子ども見守りカメラを設置済みです。
入野小学校	19	交通	継続	町道	藩下線	大方中学校から入野小学校までの区間	・大方中央保育所から入野小学校の道路区間は道幅が狭い。 ・児童の登下校時には保育園・中学校・高校への保護者の送迎の車と出勤する車等が重なるため交通量が非常に多くなり、また、本校児童の送迎の車も相当数あるため児童の登校にはとても危険である。特に危険な場所としては、入野小学校校門前のカーブと大方高校から大方中学校に向かうＴ字路である。 ・入野小学校正門前の舗道にわずかな段差があり、ここを通行される地域の方からも預いて車道に転んだ場合、車に接触する危険あるとのこと指摘をいただいている。	町まちづくり課	道路改良の予定はありません。歩道の段差解消は引き続き行います。 現地の状況については確認のうえ改善点について関係機関と協議します。
	20	交通	新規	町道	芝岡町支１号線	童夢館から西の横断歩道	・放課後児童がたくさん集まる童夢館近くの横断歩道の白線が３か所共に消えかけているため、車・児童への注意喚起のためにも塗り替えを要望したい。	町まちづくり課	路面が悪いため舗装工事を継続中です。 舗装工事完了後、必要箇所の白線は引き直しを行います。
	21	交通	新規	町道	大方線	幅多信用金庫からローソン黒潮町大方バイパス店までの区間	・歩道の幅が狭くなっている場所があり、大型車両が通ると危険である。 ・夏場には歩行を妨げるほど民家側からも道路側からも歩道に草が伸びてきている場所もある。	町まちづくり課	維持管理において対応します。
	22	交通	継続	町道	田端支１号線	大方郵便局から大方バイパスに抜ける路線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	令和5年度予算で用地買収を実施中、令和6年度に工事を発注し同年度に完成予定です。（拡幅、歩道の設置を実施します。）
	35	防犯	継続	町道	松原公園内線	大方あかつき館周辺の松原に通っている道路	・人通りが少ない。 ・松林の通りは日中でも薄暗く危険性がある。 ・車が通れる道が続いており通りがかりの犯罪に巻き込まれる可能性もある。	町教育委員会	こどもサポートセンター及びスクールガードリーダーによる登下校時の巡回を強化し、安全確保につとめます。

令和５年度 黒潮町通学路安全対策連絡協議会 道路管理者等改善計画確認表

要望学校名	ページ	危険内容	新規 継続	路線名		場所	要望の概要	道路管理者等	改善計画等の内容
田ノ口小学校	23	交通	新規	町道	緑野線	小学校東側の通学路（石材店前の交差点から緑野団地の登坂途中左側）	岡部石材店前の交差点から手押し信号を渡った場所。緑野団地の児童が利用する通学路途中の樹木が大きくなり、左側斜面がむき出しとなっていてところに樹木の根が張り出しており、大雨等において崩落の心配等がある。 このことから斜面の補強等がお願いできないものだろうか。また、木々についても枝が大きくなるので定期的な、伐採等も検討していただければ幸いです。	町まちづくり課	現地の状況については確認のうえ改善点について関係機関と協議します。
	24	交通	新規	県道	岡本大方線	黒潮町馬荷 鳥の巣北 約２００付近の斜面	・路面が下がって危険な状況で、スクールバス等の運行にも支障があるなど事故等も心配される。また、道路幅も狭く、度々山からの落石もあり防護ネット等の設置をお願いしたい。	幅多土木事務所	計画的に順次進めていきます。
	25	交通	継続	町道	馬荷線	旧馬荷小学校から北方向の路線	全体的に幅員が狭く車の交通量も多い。	町まちづくり課	引き続き道路改良事業を進めております。（拡幅、グリーン帯の設置を順次実施します。）
三浦小学校	26	交通	新規	町道	打越線	南部農協東側道路	狭い道なので車が通るときに子どもが避けにくい。 急な坂だが、子どもたちは走って下りたりするので転倒や車との接触が危惧される。	町まちづくり課	草木が伸びることによる視界不良については維持管理により対応します。
	27	交通	新規	町道	土橋線	三浦小学校入り口付近および南側道路	見通しが悪い上に、交通量が多い。（車の速度が速く、危険を感じる） 草が道路に向けて倒れており、歩道が歩きにくい。 ※危険回避のため、体育館北側避難路も利用する予定。9月6日に区長と点検し、避難路の照明の設置を進めることとなった。	町まちづくり課	維持管理において対応します。
	28	交通	継続	県道	中村下田ノ口線	田野浦マルワ海産近くの四又路	朝夕は交通量が多くなる。四又路でありながら、県道を車が高速で通行するため危険である。	幅多土木事務所	減速マーク等、減速を促す路面標示を実施済みです。
	29	交通	継続	県道	中村下田ノ口線	旧南部農協前の三叉路から潮入橋までの路側帯	路側帯はあるが、カーブを曲がり切れない自動車がはみ出してくる。また、橋が狭いため歩道の確保が難しく、通学する児童が危険な状態にある。そのため歩道の設置と歩行者専用の橋が必要と考える。	幅多土木事務所	歩道の新設に向けて測量・設計を進めています。
	36	防犯	新規		避難道	三浦小学校体育館北側避難道	草や木が茂っており、全体的に暗く、人通りが少ない。 避難路ではあるが照明がほとんどない。	町情報防災課	令和６年度中に設置予定です。
	37	防犯	継続	町道	大向浜畑線	出口 海岸近くの集会所周辺	県外客が多い。宿泊の車も季節によっては多い。車の出入りも多い。 防犯カメラがあるといい。	町教育委員会	子ども見守りカメラの設置の条件として民家が映らないこととされていますので、必要箇所への設置は困難です。なお、こどもサポートセンター等による見守りを強化します。
佐賀中学校	30	交通	継続	町道	馬地中角線	坂折から馬地	・見通しが悪く、大雨のときには石とかが落ちていることがあるので、山崩れの危険性がある。	町建設課	町道馬地中角線の馬地側ガードレールについては、令和５年度で設置予定。調査票にある箇所については、令和６年度から事業計画協議を行い、令和７年度測量設計委託、令和８年度から工事の予定で計画しております。（補助の割当や予算、用地取得や地元協議により変更の可能性あり）
	31	交通	新規	町道	ホソ田中角線	黒潮一番館入口付近から佐賀駅までの道	・佐賀駅の標識の側には、「通学路」の看板標識はあるが、黒潮一番館の看板を入った付近にも「通学路」の看板標識が欲しい。（制限速度30kmであるが、スピードが出ている車が多い。）	町地域住民課	Ｒ６年度、通学路標識の設置を検討します。
	32	交通	新規	町道	ホソ田中角線	浜安商店付近	・浜安商店向かい側には、「通学路」の看板標識はあるが、浜安商店側にも「通学路」の看板標識が欲しい。（自転車で行ってくる生徒が多いため）	町地域住民課	Ｒ６年度、通学路標識の設置を検討します。
大方中学校	33	交通	新規	町道	田端線	旧国道から大方中学校に向かう交差点	・通勤及び登下校の時間帯は通行量が多い。 ・旧国道と比較すると道幅が狭い。 ・歩道がない。 ・大方中学校方面から通行する自動車及び自転車は、下り坂になるため速度が出やすい。	町まちづくり課	現在歩道の計画はありません。登下校の速度超過については学校での指導をお願いします。